

「とうふ工房」開所

2008年4月20日 山陽新聞

「とうふ工房」開所

福山の
施設 障害者就職を支援

社会福祉法人アンダ
ンテ(福山市引野町南
池田正則理事長)は十
九日、障害者の自立支
援に向け、「手づくり
とうふ工房」を同所に
開所した。利用者が材
料の計量や衛生管理、
接客などを一年間学
び、企業就職を目指
す。

工房は、鉄骨平屋約
百平方メートルで、同法人が
運営する障害者施設
「ジョイ・ジョイ・ワ
ーク引野」に隣接して
設けられた。総事業費
約二千七百万円。
国産大豆で作った豆
乳を使用。ざるとろふ
や豆乳プリンなど九種
類を一日約七十個製造

販売するほか、予約で
配達もする。
豆腐作りで実績を挙
げている宮城県の障害
者施設の協力で実現。
障害者自立支援法の就
労移行支援事業とし
て、同市内の男女八人
が利用する。

この日は、同工房で
開所式があり、地域住
民ら約百二十人がオー
プンを祝った。利用者
の同市春日町、林条司
さん(二九)は「天然の素
材で作った豆腐。接客
を勉強したいので、た
くさんの人に来てほし
い」と話している。問
い合わせは同工房(0
84-971-577
0)。(西崎哲也)



障害者の自立を目指し、開所した「手づくりとうふ工房」

